

企業経営・
経営戦略コース
情報化対応シリーズ①

利益を生み出す業務改革 ・トラック運送業

～業務プロセス改善・効果の可視化の実践～

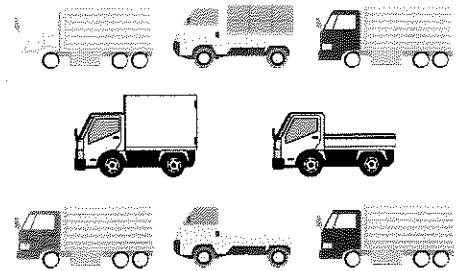
開催日

平成29年

10/24(火)・25(水)

11/21(火)・22(水)

対象者： 経営幹部・管理者
定員： 20名
受講料： 35,000円(税込)



トラック運送業が直面する経営環境・課題を踏まえ、コスト・収益の見直しやIT活用等による業務改革の進め方について学びます。また、改革の成果を自社の業務プロセス等の改革の中に取り込んだ計画の策定を行います。

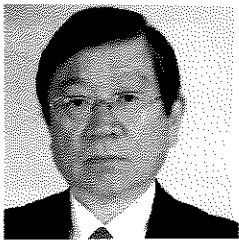
おすすめPOINT

業務改革の進め方、目標設定・評価の具体的手法、IT活用について、事例を交えて学びます。

自社の業務改善課題を抽出し改善計画の策定方法等を学び、計画を立案します。

後期では、インターバル期間に実践した計画について、実際との差異や、改善方法を検討します。

カリキュラム

開催日	時間	科目	内容	講師
10/24 (火)	09:30 ～16:30	トラック運送業における 事業・業務改革の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・トラック運送業の現状と課題 ・未来の物流サービスとICT技術 ・請負運送業から顧客価値創造業への変革 ・荷主コスト削減と運送収益向上の両立、トラック運送業の原価計算 	 近代経営システム研究所 代表 森高 弘純 氏
10/25 (水)	09:30 ～16:30	トラック運送業における 事業・業務改革の進め方①	<ul style="list-style-type: none"> ・事業・業務改革の目標設定、KPI(重要業績評価指標)の活用 ・トラック運送業の効率性評価の視点とKPI設定方法、IT活用による情報共有化 ・KPI設定、IT活用による業務改革事例① ・自社の事業・業務改革の計画立案 	
11/21 (火)	09:30 ～16:30	業務改革の計画策定と 定着策(演習)	<ul style="list-style-type: none"> ・自社の生産性改善計画の発表と討議 (目標設定、KPIの選択、実行計画) 	
11/22 (水)	09:30 ～16:30	トラック運送業における 事業・業務改革の進め方②	<ul style="list-style-type: none"> ・社内の改革意識醸成と体制づくり ・改革を推進するためのPDCAサイクルと人材育成 ・荷主と連携した改革の推進 ・KPI設定、IT活用による業務改革事例② 	

※インターバル期間中に自社の運行管理・輸送サービスの棚卸し、業務改善計画の検討及び策定を行っていただきます。

講師 プロフィール

大学卒業後、ビジネスコンサルタントに入社、情報処理システム監査技術者の資格を取得。1994年、株式会社近代経営システム研究所のコンサルタントとして活動を始める。代表取締役就任。
専門分野は、経営管理、業務改善、経営管理システム構築、社員教育、システム監査、内部統制、生産管理、製造原価計算、ERPシステム導入、貨物運送事業法コンプライアンスと幅広く、全日本トラック協会主催セミナーをはじめとして講演、執筆多数。

お申し込みは、裏面をFAX、または関西校HP上のオンライン申し込みで！

関西校

検索

※カリキュラムの詳細もご覧いただけます。

受講申込書

FAX 0790-22-5942

平成 年 月 日

中小企業大学校関西校 研修担当 行

ふりがな	企業・団体名	
ふりがな	代表者名(役職)	
〒	住所	
代	TEL ()	—
表	FAX ()	—
連絡担当	部課名	ふりがな氏名
	TEL ()	—
	FAX ()	—
	E-mail:	

■貴社の概要について(必ずご記入ください)

●業種(該当する番号に○をおつけください)

D 建設業	建設業の内訳
E 製造業	
G 情報通信業	製造業の内訳
H 運輸業	
I 卸売業	
I 小売業	卸売・小売業の内訳
N サービス業	
() その他	

09 食料品	19 ゴム製品
10 飲料・飼料	20 革製品
11 繊維工業	21 窯業・土石製品
12 木材・木製品	22 鉄鋼
13 家具・建具	23 非鉄金属
14 パルプ・紙	24 金属製品
15 出版・印刷	25 汎用機械器具
16 化学	29 電機機械器具
17 石油製品・石炭製品	31 輸送機械器具
18 プラスチック製品	32 その他

06 総合工事
07 識別工事
08 設備工事

(2) 資本金

万円

(3) 従業員数

人

(4) 創業年月

年 月

(5) 主要取扱品目

■受講者について

【申込コースおよび受講希望者情報】研修テーマ: (1704) 利益を生み出す業務改革・トラック運送業

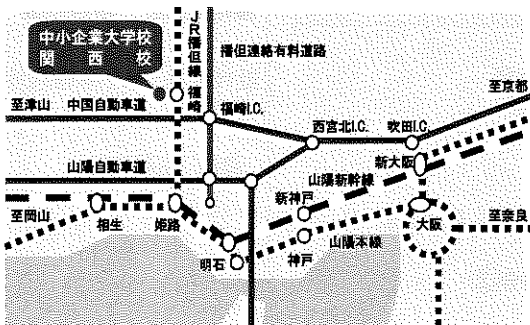
コース No.	(ふりがな) 受講者名	部署・役職 (役職を記載の上、該当区分に○)		年齢	性別	入寮申込 (該当番号に○印)
		部署	役職			
No.4				歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		1. 代表者 3. 管理者	2. 役員 4. 管理者候補等			
No.4				歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		1. 代表者 3. 管理者	2. 役員 4. 管理者候補等			

今当校の研修を知ったきっかけについて、該当するものに○をご記入ください。

1. ホームページ 2. ダイレクトメール 3. 知人からの紹介 4. 新聞・雑誌・広報誌(誌名:)
5. 公的機関等(機関名:) 6. その他()

中小企業大学校関西校の紹介動画をYouTubeにて配信中!

QRコードを読み取って、是非、ご覧ください。



- JR 播但線福崎駅(姫路駅から約30分)下車、タクシー5分
- 自動車 ①中国自動車道福崎ICより播但連絡道路へ入る。②播但連絡道路福崎北ランプより一般道へお入り。福崎ICから関西校まで車で15分

■お申込み方法

- こちらの申込書に必要事項をご記入の上、ファックスにてお申込みください。
- 受講申込後、開校日の約1か月前から「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、所定の期日までに受講料をお振込みください。
- 応募多数の場合はキャンセル待ちをいただくか、もしくは受講をお断りすることがございますので、お早目のお申込みをおすすめします。
- 多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となりますが、ご対応いただけない場合などには、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

■受講申込みにおける個人情報の保護について

中小企業大学校関西校では「個人情報保護法」に基づき、個人情報の適切な管理に努めてまいります。皆様から頂戴しました受講申込書に記載されている内容をもとに、今後お客様に有益と思われる研修など当機構内で実施する事業のご案内を郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただくことがあります。また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてもご質問がありましたら関西校までお寄せいただくようお願いいたします。

中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929

TEL : 0790-22-5931 FAX : 0790-22-5942
URL : http://www.smrj.go.jp/inst/kansai/ E-mail : kenshu-kansai@smrj.go.jp

大学校使用欄

--	--	--	--